

集団指導者講習会資料 子ども会活動の手引き

～子ども会活動を支える子ども会育成会員の皆様に向けて～

子ども会活動の 手引き



岐阜市子ども会育成連合会
社会・青少年教育課

子ども会活動の手引き

子ども会活動を支える
子ども会育成会員の皆様に向けて

<目次>

1 はじめに～子どもの会の役員になられた時に～・・・1

2 子ども会とは・・・2

- ◆ 子ども会とは
- ◆ 子ども会で大切にしたいこと
- ◆ 子ども会の組織と役割

<参考：子ども会用語集、子ども会組織図>

3 岐阜市の子ども会活動の1年間・・・4

- ◆ 子ども会役員としての役割

<コラム：岐阜市、ブロック、地域、単位子ども会の違いはななに？>

4 子ども会活動の主な内容・・・6

- ◆ 子ども会活動とは
- ◆ 岐阜市でお願いしている子ども会の活動

<コラム：岐阜市の委託事業「子ども会活動」「インリーダー研修会」「集団指導者講習会」の違いは？>

5 子ども会活動を進める上で困った時は・・・8

- (1) 相談先を知りたい
- (2) 主な Q&A を知りたい

【参考資料】

- ◆ 実践集1…インリーダー研修の進め方・・・11
- ◆ 実践集2…レクリエーションの行い方・・・13
- ◆ 実践集3…シニア・ジュニアリーダーにサポート依頼した時の実践例・・・17
- ◆ 実践集4…社会・青少年教育課職員に依頼した時の実践例・・・18
- ◆ 実践集5…特技指導講師の先生に依頼した時の実践例・・・19

【様式集】

- ◆ シニアリーダーサポートリクエスト・・・22
- ◆ 社会・青少年教育課職員派遣・・・25

1 はじめに～子ども会の役員になられた時に～

子ども会役員だからこそ、お子さんと一緒に楽しんで！

子ども会役員だからこそ、地域のみんなと一緒に楽しんで！

「役員になると、何をしないといけないの？ いやな噂も聞いたけど…」

役員を引き受けた時に、そんなことを思われた方もいると思います。しかし、子ども会役員の特徴は、お子さんとの距離が近いことにあります。そのため、役員だからこそ楽しめる部分もたくさんあります。

「前の役員さんから、〇〇と引き継いだから私もやらないと…」と思わなくてOK！

去年の子とは違うので、全く同じことをやろうとすると無理が生じることがあります。自分の目の前にいる子どもたちの笑顔を考えながら、子ども会活動を進めればいいのです。子どもが笑顔で活動をする姿は誰が見てもうれしいもの。役員みんなでよりよい子ども会になる活動を進めていきましょう。

役員になったからといって、肩肘を張る必要は全くありません。自分のできることを、自分ができる範囲内でやっていきましょう。



子ども会役員としてのねらいって？

「小学校では児童会」「中学校では生徒会」というように、子どもたちが集まる場所にはコミュニティがあります。では、子どもたちが住む「地域」のコミュニティは何になるのでしょうか。それが「子ども会」です。

そのため、役員さんのねらいは「地域の子どもの活動を支えること」です。つまり、「自ら楽しむ会を作ろうとする子どもたちを支えること」が子ども会活動では大切なのです。もし、前年までの活動で、ねらいの達成と関係が無いと判断すれば、やめてしまってもいいのです。そして、自分自身に余裕があれば新しいことに挑戦していけばいいのです。



子ども会活動はどう決めていくの？

育成者に関係することは自分たちで決めても構いませんが、「子どもに直接関わることは、子どものリーダーたちが決定していくこと」とし、それを支える立場に回りましょう。それによって、きっと、子どもたちのエネルギーも高まり、見ている役員さんも楽しい気持ちになります。

育成者としての案を作ったら、子どもに関係する部分を子どものリーダーと相談（※5,6年のインリーダーなど）しましょう。例えば、「日にちや時間など大まかなことは、育成者が決める」「具体的な活動内容や活動場所は、子どものリーダーが決める」とし、「こんなことができるよ！」という例示をいくつかしてあげると、子どもたちはそこから発展して考えていくことができるのです。

最初は手をかけながらだんだん手を放していくことで、子どもたちが、自らよりよい活動を目指して取り組むようになっていきます。そうして成長する姿を間近で見られることが子ども会役員の醍醐味です。



2 子ども会とは

子ども会とは

子ども会とは、地域を基盤とした仲間と遊びや体験などの活動を行う中で、その子やその子が参加している集団のより望ましい成長を意図したコミュニティ活動です。

遊びを通して、健全な仲間づくりをすすめ、心身の成長発達を促すことがねらいです。家庭・学校はもとより地域の諸機関や各種団体と強い連携をもちながら、活動を進めていく重要な教育的活動です。

＜社団法人全国子ども会連合会 HP を参考にしています＞



子ども会で大切にしたいこと

◇子どもたちは地域の宝。地域みんなで育てる

- ・自分の子も他人の子も大切な存在です。いっぱいほめて、時には叱って…と声をかけ続けましょう。無関心は、子どもが離れていきます。

◇主役は子ども。子どもが主体性を発揮できる場を

- ・子どもが自ら意志決定する場面をつくるのが、責任感と充実感につながります。うまくいかないことも貴重な経験になります。子ども会のリーダーに活躍の場をつくり、自信につなげましょう。

◇異年齢の仲間との遊びや体験をたっぷりと

- ・異年齢の仲間と過ごす楽しい時間は、年上の子への憧れや年下の子への思いやりの心を育みます。遊びや体験活動の中で、憧れや思いやりの心につながる子どもたちの姿を認め励ましましょう。



子ども会の組織と役割

【全国→岐阜県→岐阜地区→岐阜市→各地域→各町内】と組織はあり、それぞれに役割があります。

※詳しくは、次のページの図をご覧ください。

子ども会用語集

- 単位子ども会 : 近所の子どもたちが集まる最小単位（町内班等）の組織
- 地域子ども会 : 単位子ども会を地域（小学校区等）でひとまとめた組織
- 子ども会活動 : 単位子ども会、地域子ども会の子どもたちが異年齢で活動する活動
- インリーダー研修会 : 地域子ども会のリーダーを育成する研修会です。
- 集団指導者講習会 : 地域の子ども会育成者が顔を合わせて学ぶ講習会です。
(子ども会の組織や、指導、安全の学習や子どもよさについて情報交換をします)
- 育成者 : 子どもをもつ親（父母）はもちろんのこと、地域に住むすべての大人をいいます。
- 育成会 : 地域の育成者が力を合わせて子ども会活動を支援するための組織です。
- 指導部 : 育成会の中で、主に子どもたちの活動の指導を中心に行っていく部会です。
- 安全対策部 : 育成会の中で、主に子どもたちの安全への配慮を中心に考えていく部会です。
- 広報部 : 育成会の中で、主に子どもたちの頑張りやよさを記録・発信していく部会です。

→地域連携の第一歩

岐阜地区子ども会育成協議会

岐阜市子ども会育成連合会(市子連)

【年少指導者】

- ・シニアリーダー
(大学生・短大生・専門学校生)

地域子ども会員(全単位子ども会の子ども会員)

育成者(保護者・地域の大人)・ボランティア講師・市内青少年会館等

指導部 (10人)	専門部会 (30人)	
ブロック正・副部長 (2人×6)	安全対策部 (10人)	広報部 (10人)
ブロック正・副部長 (2人×5)	ブロック正・副部長 (2人×5)	ブロック正・副部長 (2人×5)

[illegible]

1. $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$
 2. $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$
 3. $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$
 4. $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$
 5. $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$
 6. $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$
 7. $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$
 8. $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$
 9. $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$
 10. $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$

8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525
 526
 527
 528
 529
 530
 5

[illegible]

Figure 1

※安全・安心な活動を優先しつつ、社会が大きく変わっていくの今だからこそ、地域全体で子どもたちを育てる意識をもつことが大切である。

も、小じな子も、みんなよく育つ【修
養と責任】がある

【組織資源】組織のひとつであり、育

様々な大人や異年齢関係にある青少年

3 岐阜市の子ども会活動の1年間

子ども会役員としての役割なかに？

「子ども会役員になると何をするの？」役員を引き受けた時に、そんなことを思われた方は多いと思います。そこで、1年間のイメージを紹介します。

地域子ども会（主に校区）の役員と単位子ども会（主に町内）の役員では、役割が異なるので活動が変わってきます。また、地域によっては独自の活動を行っているところもあります。

以下に紹介しているのは、地域子ども会役員に関する1年間です。

1 岐阜市との関わり

（1）地域子ども会長としての岐阜市との関わり

- ① 会長会への参加
…年4回（4月、5月、9月、3月）
※4月以外の会長会は、オンラインの参加も可です。
(ID、Pass は、4月の会長会で案内します。)
- ② 子ども会表彰の推薦
…9月の会長会にて説明
- ③ 岐阜市子ども大会、研修大会への参加
- ④ 県、地区子ども会が主催の大会への参加

（2）地域子ども会の専門部会長（指導部長、安全部長、広報部長）としての岐阜市との関わり

- ① 各専門部会への参加 …4月
- ② 壁新聞の提出・引き取り ※広報部長
…1月に壁新聞展を行っています。
- ③ 岐阜市子ども大会、研修大会への参加
- ④ 県主催のKYT講習への参加 ※安全対策部長

※（1）（2）の③、④については、時期が近づいたら各地域へご連絡をします。

・ご自身の地域の育成者へお声掛け、希望される方のとりまとめをお願いしています。

（役員が必ず参加する必要はありません）

＜岐阜市と関わる役員の

1年間イメージ図＞

	会長	専門 部長	提出物	県地区 の行事
4	会長会	専門部 会総会 安全総 会総会	・口座振 替依頼書	
5	会長会		・予算書 ・計画書	
6		市子連研修大会		子ども大会 (岐阜県)
7				
8				
9	会長会		・地域子ども 会集表	
10			・子ども会 推薦内申書	
11				
12				
1		壁新聞出品		KYT講習 (岐阜県)
2		岐阜市子ども大会		子ども大会 (岐阜地区)
3	会長会		・報告書 ・決算書 ・役員一覧表	

2 岐阜市内の各ブロックとの関わり

- ① ブロックフェスティバルの実施
- ② 各種会議・研修への参加



3 各地域における事業（活動や研修）の実施

- ① 岐阜市からの委託事業
 - ・子ども会活動、インリーダー研修、集団指導者講習会
- ② その他、各地域における独自の活動や会議（打合せ）など



※各ブロック、地域ごとに実施時期、実施回数が異なりますが、近年、会議や活動などの見直しが進み、負担が減ったという声が増えています。

コラム

<岐阜市、ブロック、地域、単位子ども会の違いはななに？>

子ども会は全国に展開している組織です。そのため、岐阜市内には、「岐阜市子ども会」「各ブロック子ども会」「地域子ども会」「単位子ども会」という、それぞれの役割を持った子ども会があります。

（１）岐阜市の子ども会（岐阜市子ども会育成連合会）

- ・各地域やブロックでは行うことができない活動を通して、子どもたちが地域での活動に自信や誇りを持てるようにするとともに、自己肯定感や仲間を認め合える心を育むことを目的に活動を行っています。

（２）各ブロックの子ども会（第〇ブロック子ども会育成連合会）

- ・近くの地域同士の子どもたちが一緒に活動をするを通して、子どもたちの知見を広げるとともに、物事の見方や考え方を広げたり深めたりすることを目的に活動を行っています。

（３）各地域の子ども会（〇〇地域子ども会育成会）

- ・学校や家庭では行えない活動や研修から、学校や家庭では見ることでできない一面を仲間同士で感じ合うを通して、子どもたち同士のつながりをさらに広げたり、深めたりする場になります。また、子どもたちにとっては「地域デビュー」の場になります。ここでの体験１つ１つが家庭や地域の人たちを大切にする心を育みます。その積み重ねによって、子どもたちが大きくなった時に仲間や家庭、地域のために貢献できる人材となっていくます。

（４）各地域内の単位子ども会（〇〇子ども会）

- ・一人ひとりの子どもが仲間と力を合わせて活動する最も身近な集団であり、子どもたちにとって親以外の身近な大人と出会う最初の場になることもあります。子どもたちは、ここで様々な人や考え方に出会い、生き方を広げていきます。



※育成者にとっては、単位子ども会役員が「地域デビュー」の場になると思われます。

身近な地域の方と子ども会活動に関わる話題を通して、地域の子どもたちや地域の行事、活動、施設などのすばらしさを知ってくだされば幸いです。

4 子ども会活動の主な内容

子ども会活動とはどんな活動なの？

子ども会活動は「地域を基盤とした仲間との遊びや体験などの活動」が基本ですが、その上で「子どもたちの成長につながる活動」になることが望めます。

子どもたちは、仲間と遊んだり、新しい体験をしたりすることが大好きで、活動を通して、新たな見方や考え方を獲得し、それを働かせてさらに次のステップに進んでいき、それが成長につながります。そこで大切なことは、目の前の子どもたちに必要だと思う活動を行うことです。「この活動は○、あの活動は×…」などと難しく考えずに、子どもたちが求める活動を一緒になって楽しんでください。



活動をつくるのは難しい、研修や講習はもっと難しい・・・

「遊びや体験などの活動は分かるけど、子どもの成長につながる活動って？」と思われる方もあるでしょう。ポイントは、「活動に目的がある」ことです。例えば、同じ活動でも、「リーダーとして年下の子と関わる」目的があれば、年下の子に声かけをすることでリーダー性が育っていきます。また、「子どもたちと交流する」目的があれば、会議の中でお話する中で、子どもたちのことを知ることができ、今後の活動の仕方が見える立派な学びになります。

「本当にそうかなあ」と言われる方も多くいます。しかし、私たちが地域子ども会の活動の様子を参観させていただくと「前回会ったときと比べて成長したなあ。力を付けたなあ。」と思う子ばかりで、どの子もその子なりにきちんと力を付けています。

だからこそ、目的を持って子どもと一緒に活動をしていただきたいと願っています。

岐阜市でお願いをしている子ども会の活動

岐阜市教育委員会では、自分と仲間を大切にしながら、様々な活動の中で自己磨きすることを通して、よりよい未来を自ら創っていく子を育てていくことを目指しています。その具現のために、学校・家庭・地域が一緒になって様々な活動を行っていますが、特に、各地域において、自分と仲間を大切にしながら様々な体験活動を行っている各地域の子ども会に対して、「子ども会活動」「インリーダー研修」「集団指導者講習会」の3つを実施していただくよう、岐阜市子ども会育成連合会に依頼しています。

この3つを「岐阜市教育委員会からの『委託事業』」と呼んでいます。

「違いがよく分からない」「この活動はどれにあてはまるのか。」などの問い合わせもありますので、ここで違いについて簡単に紹介をします。

- | | |
|---------------|---------------------------|
| (1) 子ども会活動 | …異年齢の子どもたちが一緒になって行う子ども会活動 |
| (2) インリーダー研修会 | …子ども会のリーダーが集まって行う研修（活動） |
| (3) 集団指導者講習会 | …育成者（地域の大人）が集まって行う講習（活動） |

※それぞれが別の活動の時もあれば、3つが一体となって行う活動もあります。

◆次のページに3つの活動の例についていくつか紹介します。

< 岐阜市の委託事業「子ども会活動」、

「インリーダー研修会」、「集団指導者講習会」の違いは？ >

(1) 子ども会活動

子ども会活動は、地域子ども会の子どもの対象に、地域ならではの社会活動や文化活動、学習活動、生産活動等やスポーツ活動やレクリエーション活動等、体育活動を通して、子どもたちの育成につながる活動です。

とはいえ、社会活動、文化活動、学習活動、生産活動、体育活動には様々な活動があります。

下に活動に当てはまる例を挙げてみました。みなさんの地域で行っている活動も参考にして、子どもたちと一緒にできる活動を考えて進めてください。

社会活動	…年中行事（クリスマス、七夕祭り、歓送迎会など）
文化活動	…音楽会、映画鑑賞、工作、バルーンアート
学習活動	…天体観測、読書、勉強会（SDGs など）、安全学習（KYT、応急手当）
生産活動	…農業体験、奉仕活動（清掃活動、福祉施設訪問など）
体育活動	…レクリエーションゲーム、ラジオ体操、リズムダンス、スポーツ大会



(2) インリーダー研修会

インリーダー研修会は、地域子ども会の子どもたちが、地域子ども会（単位子ども会）のリーダーとして活躍できるようになるために行う研修会のことです、子ども会活動と異なる部分は、「活動を通して、子どもたちの自主性、社会性、創造性を育むこと」です。

「『自主性、社会性、創造性を育む活動』と言われても難しい。」という声も聞きます。そこで、過去の育成者さんが実践してきた研修会を紹介し、インリーダー研修会を実施する上で参考にしてください。

- ・災害時の動きを体験、防災デイキャンプ、消防署見学。
- ・知りたいこと、学びたいことを発見！→地域の〇〇工場見学
- ・3世代交流会として→敬老祝賀会用プレゼント（メッセージ）づくり
- ・秋の材料を集める秋見つけ→クリスマス会に向けてみんなでリース作り

ポイントは、参加する子どもたちが楽しめることだと思います。難しく考えず、まずは、育成者の方々が楽しんで活動していただけるとよいと思います。

また、研修会を進めるにあたり、年少指導者（シニアリーダーやジュニアリーダー）に来てもらって活動をしたり、講師の先生を呼んで研修をしたりすることもできます。令和6年度より、岐阜市教育委員会が主催の研修も実施しています。



(3) 集団指導者講習会

集団指導者講習会は、地域子ども会の育成者が、互いのつながりを深めるとともに、子ども会組織や役割への理解を深めたり、子どもへ指導をする際に必要な技能を習得したり、安全管理で気をつけることを身につけたりするために行う講習会のことです。

下に、過去の育成者のみなさんが実践してきた研修会を紹介し、この数年集まってきた研修を減らしている地域もあると聞いていますが、地域の子どもの成長には地域の大人のつながりは欠かせません。

- ・子どもの人権や現状を見つめ、考える「人権講話」「保護司講話」を講師の先生から学ぶ
- ・フェスティバルで子どもが作るおもちゃ作りを学ぶ「クラフト研修」をシニアリーダーと学ぶ
- ・地域のことを知るための「地域講座」を公民館の事業とコラボする
- ・子どもの健康に関する「親子の食育教室」などの話を保健センターの方から聞く

5 子ども会活動を進める上で困った時は

困った時は迷わず相談を

活動していく中で「子どもたちと活動の相談をしていたら、自分の得意なことでない活動をしたいと言われたがどうしよう」「意見が多くなりすぎて収拾がつかなくなった時はどうしたらいいか」「今回の活動は、自分たちが関わるより、もっと近い年齢のお兄さんお姉さんと活動した方がいいかも」など、困ったり、悩んだりすることが出てくることもあるでしょう。

そうした場合のために、子ども会活動を応援してくれる方がたくさんいらっしゃるのです。是非相談をしてください。「相談したいことが分からない」ということもあるかもしれません。そうした時は、岐阜市子ども会育成連合会事務局（電話：214-2240）まで連絡してください。

また、「ちょっと気になる」「〇〇の時はどうしたらいいか。」という時は、過去の問い合わせを参考に作成した主な Q&A を参考にしてください。

目の前の子どもが違うため、対応方法は1つ1つ異なることが多いですが、たくさんお話をすることでいい方法が見つかることが多いです。一人で考え込まずに、思っていることをお話ください。

（１）相談先を知りたい

相談内容		問い合わせ先	備考
近い年齢の子と一緒に活動をしたい！ (ゲーム、パルーン、クラフトと一緒に楽しみたい！お兄さんお姉さんからゲームなどを学びたい！)	シニアリーダー (大学生等) やジュニアリーダー (中学・高校生) がサポートします。	市子連事務局 ☎214-2240	・2か月前までに連絡をしてください。1か月前を目安にサポートする人が決まり、担当者に連絡があります。 ・シニアリーダーには交通費や飲料など、ジュニアリーダーには飲料などの配慮をお願いします。
子どもたちが願う活動を教えて欲しい！ (KYT、ラジオ体操などを学んで身に付けたい。先生からゲームなどを学びたい！)	特技を持った先生 (特技技能講師) を紹介します。	子ども会事務局 ☎214-2240	・事務局が講師にアポ取りをします。 ・その後、講師の方と打ち合わせをしてください。 (講師料、材料費が必要になります。)
工作やサイエンス、エンターテインメントの世界を味わいたい！ (日頃できない、工作や理科実験、エンタメを体験したい！)	各青少年会館の「子ども会サポートプラン」を提案します。	各青少年会館 ☎232-1721 北青少年会館 ☎239-4011 青山青少年会館 ☎266-0566 中央青少年会館 ☎252-4150 青少年ルーム ☎246-5244 東青少年会館	・青少年会館が提供できる様々なプランをもとに打ち合わせをします。 ・プランによって、講師料や材料費が発生するものもあります。
講座、研修、子ども会活動の進め方を教えて欲しい！ (大人対象の研修や講座、子どもの話合いの仕方、ゲームの教え方を指導してほしい！)	地域で行う講座や研修の指導やアドバイスなどに伺います。	市子連事務局 ☎214-2240	・ご要望にお応えすべく、打ち合わせをしながら進めます。 ※インリーダー生への KYT、単位子ども会でのレクリエーション等の指導は行いません。

※困った時は、市子連事務局（214-2240）まで、お気軽にご相談をください。

(2) 主な Q&A を知りたい

Q1：子どもが少ないけど、活動って成り立つの？

A1：大人数には大人数のよさが、少人数には少人数のよさがあります。大人数だと同じ活動でも盛り上がって見えるメリットがある一方、少人数の活動には、一人ひとりの願いが反映されやすいことや、一人ひとりの活動を見届けやすいメリットがあります。ぜひ子どもたちのアイデアを生かした活動を仕組んでみてください。



Q2：過去の資料を見ているけど、うまくいきそうにありません。

A2：過去の資料と全く同じようにやることは誰でも難しいことです。これまでの活動のよさを生かしつつ、あなたらしさを生かした活動が、子どもたちの幸せにつながります。

Q3：過去の資料を見ると私だけ仕事が多いけど、仕事を減らすことってできますか？

A3：岐阜市からお願いをしている活動は「子ども会活動」「インリーダー研修会」「集団指導者講習会」の3つです。岐阜市子ども会育成連合会からも、研修大会、岐阜市子ども大会に参加してほしいと依頼をしていますが、仕事に関する大きな取り決めはありません。そのため、その年ごとに仕事内容については見直していかれるとよいと思います。長く続いてきたよさも踏まえながら、時代に合った活動にしていく事をお勧めしています。

Q4：引継ぎを見ると、インリーダー研修は話し合いが難しいってあります。

A4：人それぞれ、得意分野と苦手分野は異なります。集団で話し合う時の司会をする経験はあまりないので、難しく感じる人は多いと思います。そうした時は、市子連事務局(214-2240)に相談をしてください。話し合いのファシリテーターの方法のアドバイスや、職員派遣の検討など一緒に進め方を考えさせていただきます。

Q5：子どもが子ども会活動中にけがをした時はどうしたらいいの？

A5：安全共済会に加入をしている際は、市子連事務局にご連絡をください。第一報報告書の提出など、具体的な手順や方法などについてご説明します。

Q6：「今日の活動に参加して。見ていだけでいいから。」

と言われたけど、それって意味あるのですか？

A6：活動の様子を見ていただくことで、子どもたちの成長を見届け人が増えること、認めてあげる大人が増えること、緊急時に動ける人が増えること…など、メリットはたくさんです。誘われた時はぜひお子さんと一緒に参加をしてください。また、シニアリーダーなどが進める時は一緒にゲームやクラフト、バルーンアートなどにも参加してみてください。活動スキルの向上につながります。



Q7：過去の資料を見ているけど、会議の回数がとても多い気がします。減らすことはできますか。

A7：A3にもありましたが、仕事に関する大きな取り決めはありません。そのため、その年ごとに仕事内容については見直していかれるとよいと思います。長く続いてきたよさも踏まえながら、時代に合った活動にしていく事をお勧めしています。また、市子連で Zoom アカウントを取得しているので、利用したい時は市子連事務局（214-2240）までお問い合わせください。

Q8：インリーダー研修の進め方がよく分かりません。過去の資料を見ても、進め方のイメージが付きません。

A8：その時は、市子連事務局（214-2240）までお尋ねください。お話を聞きながら一緒に考えさせていただきます。また、地域の会議などにお伺いして一緒に考えることもいたします。また、令和6年度からは、岐阜市教育委員会が主催する研修も行っています。基礎的な研修ですが、よろしければご参加ください。

Q9：シニアリーダーやジュニアリーダーはどんなことをしてくれるのですか？

A9：令和6年度の実績では、レクリエーションやバルーンアート、クラフト制作の指導のサポートを行いました。学生ボランティアのため、あくまでもサポートにはなりますが、依頼された方から、「シニアリーダーから打合せの連絡がありました。不安なこともありましたが、シニアリーダーにお話をし打合せをさせてもらったことで、私たちが願う活動にすることができた。」という話も聞いております。



打合せや相談を重ねることで活動のイメージが明確になっていきます。地域で活動を相談している時に、悩み事などが出てきましたら、市子連事務局（214-2240）までご相談をいただくとよいかと思います。

Q10：社会・青少年教育課の職員って誰ですか？また、社会・青少年教育課の職員に来てもらってどんなことをしてもらえますか？

A10：岐阜市教育委員会の社会・青少年教育課に所属している職員のことです。子ども会の担当をしている職員や、子ども会事務局を担当している社会教育指導員、各青少年会館で市民会議等地域の青少年の健全育成に携わっている社会教育指導員です。令和6年度は、集団指導者講習会での指導や、インリーダー研修でのあいさつ、子どもたちがレクリエーション指導をできるようにするための指導・援助、インリーダー研修の計画、子ども会の活動報告のお手伝いや egg の取材などを行いました。



Q11：子ども会に加入をしたい時は、どこに聞くといいの？

A11：まずは、近くで子ども会に加入をしている人に尋ねてみてください。ご連絡をする先が分かるとと思います。また、市子連事務局（214-2240）にお問い合わせいただくと、その地域の方をご紹介します。

※その際にはお時間をいただくこと、ご連絡先をお聞きすることをご承知おきください。

【参考資料】◆実践集1

インリーダー研修の進め方

はじめに～地域にリーダーが必要なわけ～

社会の仕組みが変わる中で、子どもの育成には、学校・家庭・地域の連携、協力がますます重要になっています。その中で、地域の働きが大切だと言われております。また、地域で災害や避難を経験した方から、「小学生リーダーが地域の小さい子にゲームなどをしてきて、とても助かった。」という話も聞いています。

一方で、「どのように地域のリーダーを育てるか分からない。不安だ。」という声もいただいています。そこで、地域のリーダー育成のお助けになればと思い、資料を作成しました。※あくまでも「お助け」です。この通りに実践をしなくて構いません。



インリーダー研修会のねらい～地域のリーダー像って？～

インリーダー研修会を進める上で、大切なことは、地域のリーダー像を明確にすることです。地域の実態によって変わってくると思いますが、全般として次のような姿が考えられます。

＜リーダーとして大切にしたい姿（一例）＞

- | | |
|-----------------------|-------|
| ○ 自ら進んで活動する姿 | （自主性） |
| ○ 仲間と共に折り合って活動する姿 | （社会性） |
| ○ みんなでチャレンジした成果を喜び合う姿 | （創造性） |



このような姿にするために、研修の中には、自ら、仲間と一緒に活動する場面、成果を他者（相手）に伝える場面を組み込むことをすすめています。

インリーダー研修会の進め方～実際にどう進めるといいの？～

研修を進める上で考えたいことは、大きく2つ（1年間の大きな動き、1回の流れ）があります。

1 1年間の活動を決めましょう

＜活動の考え方＞

★地域でやるべきこと + 子どもたちがやりたいこと + 育成者ができること

○地域でやるべきことで、成果を喜び合ったり伝えたりする場を取り入れましょう。

○子どもたちがやりたいことで、自ら、仲間と一緒に活動する場面を取り入れましょう。

- ・子どもに聞くことで、活動のヒントや内容が見えてくるので、たくさん相談することをすすめていますが、育成者の皆様ができないことは「今年はできないよ！」とはっきりと言いましょう。
- ・育成者で指導が難しい時は、サポートを依頼しましょう。
（シニアリーダー、ジュニアリーダー、特技指導講師、子ども会事務局・市子連役員等）
- ・令和6年度からは、基礎的なリーダー研修やレクリエーション・クラフト・グループワークに関する研修を社会・青少年教育課が主催して各ブロック



でも行っています。

2 1回の活動を決めましょう

＜活動の考え方＞

★めあて + 活動内容 + 役割分担（子どもたちに任せる）

○活動のめあてがあると、子どもたちは仲間と相談しながら主体的に活動できます。

○大人がやりたくなることも出てきますが、ぐっところえて子どもに任せることも大切です。

- ・活動の終わりに、「次の会は、〇〇だけどうやってやる？」「誰が司会する？」などと聞くことで、子どもたちも活動の見通しが持てます。また、活動の最初に役割分担をしてから始めるのも1つです。

例：みんなと楽しく歓送迎会（お楽しみ会）をしよう

- めあて：卒業生や新入生のあいさつを聞いたり、みんなでゲームしたりすることを通して、卒業生へ感謝の気持ちや新入生と仲良くしたいという気持ちを持つことができる。

【事前準備】

- ①買い出し（お菓子等）（前日までに）子どもと一緒にいくと、当日楽しみ度アップ！
- ②プログラム書き（当日の朝でも可）メモの通りに書くだけでもOK
- ③役割分担（当日の朝でも可）全体進行、ゲーム進行、あいさつ（始め、終わり）

【当日の運営】

（1）準備・・・リーダーは30分前集合準備にするとスムーズにできます。

○役割分担、机移動、プログラム書き、整列方法の確認、受付補助

（2）進行・・・子どもたちが頑張る姿を見届けましょう。

- ①始めの言葉「これから〇〇を始めます。今日は〇〇がめあてです。めあてを大切にしながら、みんな楽しくがんばりましょう。」

- ②あいさつ
 - ・卒業生や新入生のお話を聞く。
 - 例：卒業生は、これまでの振り返りを語る。
 - 新入生は、名前と「よろしくお願いします。」を言う。

- ③ゲーム
 - ・時間に応じてゲームをする。
 - ゲームのポイントは【実践集2 レクリエーションの進め方】をご覧ください。

- ④プレゼント配り
 - ・配り方も工夫しよう。
 - 例：新入生から順番に…、王様ジャンケンをしながら…、など

- ⑤終わりの言葉「今日は〇〇がめあてでした。私は、〇〇さんからの話を聞いて、4月から6年生なのでリーダーとして、新しく1年生になる子と一緒に頑張ろうと思いました。
- また、〇〇さんから～してもらえてうれしかったです。これからも一緒にがんばりましょう。これで〇〇を終わります。」

（3）片付け、振り返り・・・できることは子どもにやらしてもらいましょう。

○片付けまでが仕事。がんばった子はいっぱい褒めましょう。

- ・子どもが帰る前に、育成者の話で、たくさん褒めて終わりましょう。
- ・振り返りができる時は、できたこと、次がんばることを話してもらいましょう。

【参考資料】◆実践集2

レクリエーションの行い方

はじめに～地域活動でレクリエーション・ゲームが必要なわけ～

レクリエーション・ゲームは、特別な道具を必要としないで行えるものが多いため、いつでも簡単に行うことができることが特徴です。そのため、有事の際において「電源等が使えない」「遊具等が壊れて使えない」時であっても子どもたち同士で遊ぶことができるよさがあります。だからこそ、レクリエーション・ゲームを子どもたち同士で行えることが、地域においてとても大切だと考えられています。

一方で、レクリエーション・ゲームを行う機会が減っているため、子どもたちに聞いても「よく分からない」「やったことがない」「どうやっていいか分からない」と答える子も多くいます。

そこで、レクリエーション・ゲームを子ども会活動の1コマに入れていただきながら、活動が有意義になることを願い、ポイントを紹介させていただきました。地域の活動の参考にさせていただけるとありがたいです。



また、令和6年度より、社会・青少年教育課が主催するインリーダー研修会内で、レクリエーション研修を行っています。子どもたちとレクリエーション・ゲームを行います。進め方などをご覧いただくことで参考になると思います。よろしければお子さんと一緒にご参加ください。



レクリエーション・ゲームの基本的な考え方～

レクリエーション・ゲームは言葉や動作を使って進めます。そのため、同じゲームでも進め方によって楽しさが変わります。大きなポイントは次のとおりです。

- 1 笑顔で、ゆっくり、大きな声で話そう！
 - ・「ゆっくり過ぎるかな？」でちょうどよいです。（特にマイクを使う時はなおさらです。）
 - ・余裕ができたなら、確認しながら進めてみましょう。
- 2 ゲーム説明は短く、メリハリをつけよう。
 - ・長いゲームは飽きてきます。5分×1回戦よりも3分×2回戦の方が、集中できます。
- 3 慣れるまでは、進行役は2～3人で進めよう。
 - ・複数のゲームを1人で進めるのは、難しいものです。最初のうちは、1つのゲームを1人ずつ進め、他の人はサポートに回るとうまく進みます。
- 4 騒がしくなってきたら一工夫。
 - ・騒がしい時は集中力が切れてきたときです。簡単にできるゲームにしたり、小さい声で話したりなど工夫をしましょう。思い切って休憩にするのも1つの手です。



レクリエーション・ゲームの基本的な進め方

1 ゲームの展開（1つのゲームで）

- ・ゲームの基本は、「静→動→クールダウン」です。以下のポイントを参考にしてみてください。

＜進め方のポイント＞

- ① ゲーム説明は、黙って最後まで聞く。質問タイムもあってよい。
- ② 相手がいる遊びは、「よろしく！」のあいさつ（握手）から。
- ③ かけ声は、みんなで言いましょう。特に、勝負事は、大きな声で！
- ④ ゲームが終わったら、「ありがとう」とお礼や握手！
- ⑤ 最後進行役が「終わります。」と言ったら、みんなで拍手！

※進行役は「分からない」や「食い違い」があると思ったら、止めて確認しましょう。

2 ゲームの展開（2つ以上のゲームで）

- ・ゲームを進める時に流れがあると、より楽しく感じます。例を参考に流れを作ってみよう。

＜流れの作り方1＞

- ・起承転結、「静→動→クールダウン」を考える

（小さな動き→大きな動きのゲームへ、そして最後は集まってできるゲームへ。）

＜流れの作り方：似たゲームを広げていくための方法＞

- ・二人組から自然な形で人数を増やす（隣のペアと一緒に4人でやろう）
- ・動きが少ないものから大きいものへ（もっと大きい動きができるかな）
- ・少しずつルールを難しく（やること増えたけどできるかな）
- ・グループの一体感を広げる（みんなで相談しよう）

※流れを作る上で、人との関わりは欠かせません。

- ・友達を誘ったり、一緒に活動したりする姿は大いに褒め、その姿を広げましょう。
- ・ゲームは失敗してもOK！失敗も認め合える声かけをしましょう。

「あなたがいたから、ゲームが成り立つね」「あなたのおかげで、楽しいゲームになったね」など

レクリエーション・ゲームの実際

レクリエーション・ゲームは、いろいろ理論があるけど「習うより、慣れよ！」です。

簡単にできるゲームをたくさんやることで、自信と実力がついてきます。おすすめを以下に紹介します。

○ おすすめのレクリエーション・ゲーム

（1）じゃんけんゲーム

① 元気じゃんけん

- ・2人組を作ってじゃんけんをします。
- ・勝った人、負けた人を聞くので返事をしてください。
※「勝った人」→「はい！」→「負けた人」→「はい！」
- ・声の大きい方の勝ち！声が小さかった負けチームの人が何かをする。
※「今は、負けた方の声が大きかったので負けた人の勝ちです。勝った人は負けた人に〇〇してください。」
- ・【〇〇してください。】の部分を変えながら、繰り返しやるとだんだん声が大きくなる。
- ・両方の声が同じくらいになったところで終了。
※「みんな元気になったのでこれで終わります。」



② 足開きじゃんけん

- ・○人組を作ってじゃんけんをします。※人数は2～4人くらい
- ・じゃんけんに負けたら、○○1つ分足を開きます。
※○○は、「握りこぶし」「頭」など変えることができる。
- ・これを繰り返して手をついてしまったら負けです。



③ 命令じゃんけん

- ・○人組を作ってじゃんけんをします。※人数は2～4人くらい
- ・じゃんけんに勝ったら負けた人に、「A～C」と命令ができます。
※例：A：足曲げ5回 B：ジャンプ5回 C：首を3回回す（A～Cは変更可）
- ・では、始めましょう。

④ 相談じゃんけん

- ・○人組を作って座ります。※人数は4人～8人くらい
- ・10秒の間に、進行役の私に勝つように、みんなで相談して同じものを出してください。
- ・みんなが同じものを出して、私に勝ったら1点です。何回か繰り返して一番得点の多いグループの勝ちです。

⑤ 関所じゃんけん

- ・4～8人程度で3グループ以上作り、一列に並びます。
- ・代表者を作り、自分の列以外の前に立ち、門番になります。（2m以上は離れるとよい）
- ・「よーい、ドン！」の合図で、列の先頭の人が門番とじゃんけん。勝ったらガッツポーズで列の一番後ろに（ハイタッチをしながら）回り、2番目の人と交代。負けたら、みんなに「ごめんなさい」をし、全員で門番を一周。再び先頭の人が門番とじゃんけん。
- ・これを繰り返し、全員が門番に勝てたチームの勝ち

(2) じゃんけんのルールを活用したゲーム

① 清正じゃんけん（動作を使ったじゃんけん）

- ・侍、おばあさん、虎の3人が登場するじゃんけんです。
- ・侍は虎に勝って、おばあさんに負ける。おばあさんは侍に勝って、虎に負ける。虎はおばあさんに勝って、侍に負けるルールです。
- ・じゃんけんポンの「ポン」のタイミングで、3人のポーズを取ります。
例：侍は刀を持つ、おばあさんは杖をつく、虎は襲い掛かる…など分かるポーズをします。
- ・勝った人が1ポイントです。これを繰り返して、たくさんポイントを取った人の勝ちです。（王様じゃんけん、ペアじゃんけん、勝ち抜き戦などいろいろできる。）

② 餃子じゃんけん（あいこを楽しむじゃんけん）

- ・餃子の皮、餃子の具、箸の3つが登場します。餃子の皮がパー、餃子の具がグー、箸がチョキとします。
- ・スタートの合図で3人組を作って「ぎょうざ！」の掛け声とともにじゃんけんをします。
- ・パー、グー、チョキのあいこになっていれば、餃子が完成し、食べられるので1ポイント、その他では、餃子が完成しても食べられないので0ポイントです。
※餃子が完成した時は「いただきます。」、1つ足りない時は、「○○がない!」、みんな同じ場合は、「○○しかない!」と3人で言うと盛り上がってよいのでぜひやってください。
- ・じゃんけんが終わったら、また別の3人組を作って、「ぎょうざ！」の掛け声とともにじゃんけんを行う。これを繰り返し、制限時間の中でたくさんのポイントを取ってください。

(3) 1つのゲームで、2つのことができるゲーム

① シャッターチャンス（交差拍手）

- ・進行係が横向きになり両手を前に出す。（背の順で「前ならえ」をする時の出し方）
 - ・進行係が両手を交差させる。その時、両手が重なったタイミングで拍手をする。
※一度試す。（みんなができるか確認。）、その後何回か繰り返す。
※最初はみんなが拍手できるところで止める。慣れてきたら思わず拍手してしまうところで止めると盛り上がる
- ★みんなが叩いた拍手の回数で集まる、「人数集まりゲーム」にもなる。

(4) 動きがあり人気のゲーム

① ガッチャン

- ・横1列に並んだ3人組をたくさん作る（場所は、ばらばらに座る）
- ・1人が鬼役になり1人が逃げ役
- ・逃げ役がどこかの3人組の端に、大きな声で「ガッチャン」と言って座ったらセーフ。反対側の端の子がはじかれ、その子が逃げ役に
- ・逃げ役が、また「ガッチャン」とどこかに座ればセーフ
- ・鬼が逃げ役をタッチしたら、鬼役と逃げ役が交代

② 木の中のリス

- ・横1列に並んだ3人組をたくさん作る（場所はばらばらで立っている）
- ・「木」2人と「リス」1人をきめる→「木」同士が両手を組んで中に「リス」が入る
- ・1人が鬼役になる。
- ・鬼役以外の子が「来～たぞ、来たぞ！何が来た？」と鬼役に聞く。
- ・鬼役はA：木こり、B：オオカミ、C：嵐のいずれかを言う。
A…手を組んでいる「木」がバラバラになり、リスのところで両手を組み「木」になる。
B…木の中にいる「リス」が、別の木の中に入る。
C…新たに、3人組を作り「木」役と「リス」役を作る
- ・鬼役の人は、移動の間に紛れる。すると別の人が鬼役になる。

③ 四つ角

- ・1人が鬼役になる。（残りは逃げ役）
- ・鬼役が、目を閉じ10秒数える間に、逃げ役は部屋の4つ角のどこかへ移動する。
- ・10秒後、鬼役が4つ角のどこかを指さし、指をさされた所にいる逃げ役は負け
※指さされた所の人は鬼役の回りに集まる。
- ・これを繰り返し、最後まで残った人の勝ち
※逃げ役は音を立てずに逃げる、鬼役の回りに集まった人は、逃げ役を助けるために、両手で床を叩くと面白い



(5) 隊形を変えるゲーム

① パースデー・リング（円になるために）

- ・1月1日の位置を決める
- ・話をせず、声も出さず動作だけで誕生日を伝え合い、時計回りで輪になっていく
- ・輪になれたところで座って、順に誕生日を声に出して言っていく→全員正解したら拍手

② 〇人抜きじゃんけん（一列 or 円になるために）

- ・誰でもよいので、〇人に勝ったら、私の前に1列に並んでください。
※〇人は、3人以上がよい。※「私の左側から時計回りで円になってください。」とすれば円を作るゲームになる。

※「イメージできない」「難しい」と思われた方は、シニアリーダーやジュニアリーダーのサポートをお考えください。子ども会事務局（214-2240）までお気軽にお問い合わせください。相談等も歓迎です。

【参考資料】◆実践集3

シニア・ジュニアリーダーに依頼した時の実践例

シニアリーダー・ジュニアリーダーのサポートリクエストって？

「去年の育成者の方から、シニアリーダーの活動サポートがよかったから、今年もお願いしたい。」とシニアリーダーやジュニアリーダーのサポートを希望する方が多くありました。

シニアリーダーやジュニアリーダーと一緒に活動するよさは、大きく3つあります。

1. シニア・ジュニアリーダーは、子どもたちと年齢が近く、親しみやすい。
2. 地域からの依頼を想定し、シニア・ジュニアリーダーは研修を積んでいる。
3. 一生懸命活動するシニア・ジュニアリーダーの姿から、活動以上のものを学ぶことができる。

そのため、子ども会活動の後「依頼して本当に良かった。」と言われる育成者がたくさんいます。

そうしたよさを、多くの方に知って欲しいと願い、実践例を作成しました。

ご覧いただくことで参考にしていただければと思います。また、「シニアリーダーとジュニアリーダーを呼んだ方がいいか。シニアリーダーだけの方がいいか。」「シニアリーダーと社会・青少年教育課職員とどちらに依頼するか悩んでいる。」など活動を進めていく上で悩まれた時は、子ども会事務局（214-2240）まで、お問い合わせください。

実践例1：インリーダーに対する活動のサポート～

<依頼の内容：2か月前までに連絡をします。>

●月に、インリーダー研修でレクリエーションとバルーンアートをしたいと思っている。小学生が楽しめるように1時間半程体育館でやって欲しい。

<シニアリーダーの準備：1か月前～2週間前までには連絡をします。>

・担当の育成者さんと具体的な打合せ。

※人数、学年、場所、必要なもの、気をつける点など

・活動によって育成者様に用意していただくものがあります。

例：バルーンアートでは、ポンプはシニアで用意しますが、バルーンは用意してください。

・いただいた時間の中で、活動内容を決める。

例：前半40分バルーンアート、10分休憩後、40分レクリエーション

・活動内容の中での展開を決める

・バルーンアート（簡単なもの→少し難しいものへ）

・レクリエーション（導入→徐々に盛り上げて、最後クールダウン）

<当日の進行>

・時間30分前に、会場に行き、最終打合せ。

・当日のサポート（打合せをした活動、今回だとバルーンアート→レクリエーションを実施）

【参考資料】◆実践集4

社会・青少年教育課職員に依頼した時の実践例

社会・青少年教育課の職員に来てもらうとどうなるの？～

社会・青少年教育課の職員として、地域を訪れたり、電話でお話を聞いたりすると「『引き継ぎの文書を見ると集団指導者講習会の時に、社会・青少年教育課の人を呼ぶ』と書いてあるけど、その手順が分からない」「土曜日はお休みなのに、本当に呼んでも大丈夫なのか」という声を多く聞きます。

そこで、皆様に少しでもイメージを持っていただけたらと願い、実践例を作成しました。

ご覧いただくことで参考にさせていただければと思います。また、「〇〇の時は、どうしたらよいのか。」など、活動に関わる相談の中で職員派遣のお話をすることもできますので、活動を進めていく上で、悩まれた時は、子ども会事務局（214-2240）まで、お問い合わせください。

実践例1：インリーダーに対するレクリエーションの実践的な指導～

<依頼の内容>

来月に、ブロックフェスティバルでレクリエーション・ゲームを紹介することになった。しかし、子どもたち自身がレクリエーションを知らないので紹介をして欲しい。また、自分たちでフェスティバル当日に行うゲームを決め、当日実際に進行できるようにして欲しい。

<社会・青少年教育課での前日までの準備>

- ・フェスティバル当日に行う、盛り上がりそうなゲーム（1時間分）を用意。
※ゲームA→ゲームB→ゲームC→ゲームD→ゲームE
 - ・ゲームA：緊張をほぐすゲーム
 - ・ゲームB：自己紹介のゲーム
 - ・ゲームC：グループ分けのゲーム
 - ・ゲームD：グループで仲良くなれるゲーム
 - ・ゲームE：グループ対抗のゲーム
- ・自分たちで決められるよう、ゲームA～Eを各2種類ずつ用意
- ・当日の流れを決める。（お試しゲーム→ゲーム決め→ゲーム係決め→係で練習）
- ・当日の進め方について、育成者の方（担当になった方）と相談。
- ・当日配布する資料の印刷（ゲームのシナリオなど）

<当日の進行>

- ・時間20分ほど前に、会場に行き、最終打合せ。
- ・当日の指導（ねらいの確認→お試しゲーム→ゲーム係決め→係ごとに練習）

実践例2:インリーダーの活動計画を話し合う指導～

<依頼の内容>

後期のインリーダー研修の内容を決めたい。子どもはたくさんアイデアを持っているが、それを上手にまとめられるかが不安である。そこで、1時間で話し合いの司会をお願いしたい。

<社会・青少年教育課での前日までの準備>

- ・育成者の方（担当になった方）と相談（今後、何回活動があるか、1回は何時間程度か…など）
- ・基本の話し合いの方法を固め、育成者の方に伝える。
 - ※意見を出し合う→意見を比べる（合わせる・分ける）→内容を決定する。
 - ※子どもたちに「どんなことがしたいか」を考えてくるようにお願いする。
- ・話し合いが進めやすいように、小道具を準備する。
 - ※付箋（大3色）、鉛筆、ホワイトボードマーカー（3色）
 - 話し合いの進め方（拡大図）

<当日の進行>

- ・時間 20 分ほど前に、会場に行き、最終打合せ。
- ・当日の指導
 - 1 ねらいの確認
 - 2 意見を出し合う（付箋に書く）
 - 3 意見を比べる（内容ごとにまとめる）
 - 4 意見をまとめる（インリーダーみんなが納得する活動にする）



実践例3:集団指導者講習会で子ども会についての講話～

<依頼の内容>

新しい年に役員になられた方に、「子ども会」について30分程度で話をして欲しい。

<社会・青少年教育課での前日までの準備>

- ・育成者の方（担当になった方）と相談
 - ※話の方向性、重点の打合せ（例：子ども会の意義、活動のヒント、具体的な進め方等）
- ・基本の話し合いの方法を固め、育成者の方に伝える。
 - ※例：子ども会の意義は端的に、活動のヒントは多めに、そして育成者の方に「子ども会＝楽しい」と思ってもらいたい
- ・当日話ができるように資料の作成
 - ※「要点をまとめたレジュメ」と「子ども会活動の手引き」

<当日の進行>

- ・時間 20 分ほど前に、会場に行き、最終打合せ。
- ・当日の講話（相談して、決めた話の内容についての講話）

【参考資料】◆実践集5

特技指導講師の先生に依頼した時の実践例

集団指導者講習会講師・特技指導講師って？

「去年の育成者の方から、『特技指導の〇〇先生をお願いするといいよ』って言われたけど、どんな方ですか」というお問い合わせがあります。

特技指導講師とは、子ども会活動やインリーダー研修、集団指導者講習会を進めていく上で活動や指導のノウハウなどの特技技能を持っている先生方のことです。

この特技技能を持つ先生と活動をするよさは、大きく3つあります。

1. 育成者、シニアリーダー、社会・青少年教育課職員にはないスキルを持っている。
2. 子ども会活動における指導に長年携わっている方が多く、指導力が高い。
3. 分かりやすく教えてもらえるので、教わったことを他の場所で生かしやすい。

そのため、活動後には「依頼して本当に良かった。来年に引き継ぎます。」と言われる育成者がたくさんいます。そうしたよさを、多くの方に知って欲しいと願い、実践例を作成しました。

ご覧いただくことで参考にいただければと思います。また、いろいろなサポートがあるけれど、誰を講師とするか悩まれた時などは、子ども会事務局（214-2240）まで、お問い合わせください。



実践例1：特技指導講師の先生の指導

(1)まずは市子連事務局(214-2240)へ電話

「6月〇日の●時から、▲▲でK Y T講習を行いたい、特技指導の先生をお願いしたい。」

※連絡があると、市子連事務局から特技指導講師の方にご連絡をして、アポを取ります。

市子連事務局から結果について連絡があります。OKの時は、特技技能講師の方の連絡先をお伝えします。

(2)特技指導講師へ依頼の電話をする。

※連絡先は市子連事務局が伝えます。育成者の〇〇さんから連絡がある事も伝えます。
＜打ち合わせる内容＞

◎日にち、時間、人数、学年、場所、駐車場の有無、必要なもの、気をつける点、費用など

- ・活動によって育成者様に用意していただくものがあります。
- ・特技指導講師は、講師料が発生します。費用についても打ち合わせてください。

※打合せの内容を基に、特技指導講師の先生は当日の内容を決め、活動準備をします。

（講師によっては、その後の打合せをすることがあります。）

<当日の進行>

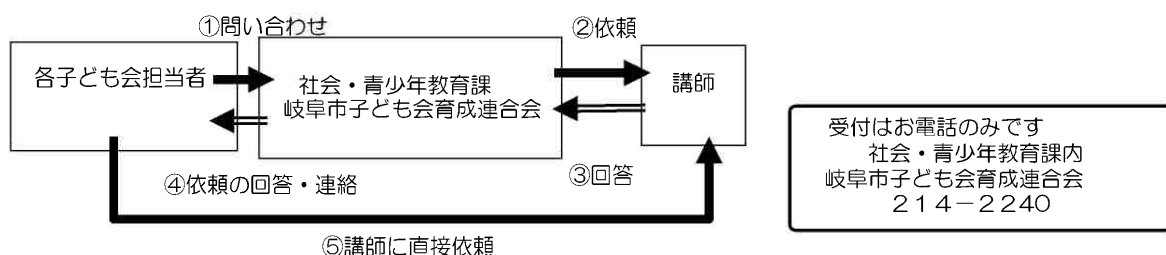
- ・打合せした時刻に到着されるので、最終打合せをします。
- ・時間になると、特技指導講師の先生の講座（活動）が始まります。

令和7年度 岐阜市子ども会育成連合会
集団指導者講習会講師・特技指導講師リスト

2025. 2. 6現在

No.	氏 名	指 導 内 容	集団指導者講習会(育成者)	特技指導(子ども会活動)
1	岩 田 千 草	ラジオ体操の指導	○	○
2	小 原 信 子	クラフト 作って遊べるおもちゃ クリスマスグッズ ゲーム ダンス ソング	○	○
3	加 藤 英 夫	親子ふれあい交流ゲーム 手作りおもちゃ クラフト 軽スポーツ モルック	○	○
4	し も や ま こ う す け 下 山 浩 亮	身近な物を使って簡単マジック コミュニケーション力UPも!?	○	○
5	す み あ き と し 鷺 見 明 俊	ラジオ体操・みんなの体操(実技・理論指導) 赤十字救急法・幼児安全法指導(赤十字社規定に基づく資格付与可) 赤十字防災セミナー	○	○
6	と く む ら み の る 徳 村 穂	レクリエーション活動(ゲーム) 親子ふれあい交流 クラフト	○	
7	な が な わ よ し き 長 縄 良 樹	グループワーク実践ゲーム アイスブレイク・コミュニケーション(実技) 地域が育てる子どもたち・子ども会(理論)	○	
8	な が や さ だ じ 長 屋 定 治	15種類のおもしろマジック 3種類のマジック グッズプレゼント	○	○
9	ひ び ち 穂 日 比 千 穂	子どもが楽しむレクリエーション ネイチャーゲーム 赤十字救急法(心肺蘇生法、止血法、事故予防等) KYT講習	○	○
10	も り し た た ま み 森 下 珠 美	子ども会における安全指導 (KYT講習 簡単な応急手当講習) 子ども会における育成者・指導者の役割(理論)	○	○
11	に し べ の ぶ みつ 西 部 説 益	《大道芸一座 岐阜ストリートブラザーズ Mr.トリック》 マジックショー マジックレクチャー バルーンアートプレゼント&レクチャー		○
12	い ま い よ し ひ こ 今 井 喜 彦	簡単にできるおもちゃ作り 折り紙 クラフト 親子ふれあい遊び	○	○
13	な が わ と し ひ こ 中 川 敏 彦	「ナカティー(呼び名)のマジックを見て「やってみようマジック」で やってみる 「不思議さの体験」で考え学ぶ(脳トレ? なぞなぞ?)	○	○

- ① 講師としてお願いしたいと思われる方がありましたら、社会・青少年教育課内事務局までお問い合わせください。
- ② 係より、希望される講師に問い合わせをします。(日時・場所・人数・内容等)
- ③ 本人の了解が得られたところで、④ 講師の方の連絡先をお教えします。
- ⑤ その後のやりとりは、当事者間で行っていただきます。詳しい打ち合わせをしてください。
講師料が必要です。講師料については、直接講師の方にお尋ねください。



シニアリーダー・ジュニアリーダーが子ども会活動をサポートします

岐阜市子ども会育成連合会

Q1 シニアリーダー・ジュニアリーダーとは

シニアリーダーは大学生・社会人、ジュニアリーダーは中・高校生です。子ども会活動をサポートするために、毎月の定例会などを通して研修を行っています。そして希望された子ども会の活動場所へ行って一緒に活動したり、支援したりしています。

- ① A シニアのみ
B シニアとジュニア
C ジュニアのみ
- ② 子ども会名・日時・場所
- ③ 活動内容
- ④ 参加者人数
- ⑤ 希望シニア数 ジュニア数
- ⑥ 代表者(責任者名) ☎連絡先

Q2 シニアリーダー・ジュニアリーダーのリクエストの仕方

予め希望する内容等を「サポートリクエストカード」に記入する。→
岐阜市子ども会育成連合会事務局（社会・青少年教育課内）へ連絡

■ FAXで、「サポートリクエストカード」を送信する。

FAX：265-8045

■ ☎で送信確認。シニア・ジュニアへのリクエスト内容を伝える。

☎：214-2240

・連絡をいただいた時点では、活動に参加できるかどうかをお返事することはできません。

シニアリーダー・ジュニアリーダーが定期的に集まる例会等で、参加者を決定します。

【1か月前には、リクエストに応えられるかどうかの連絡ができるようにします】

・早めにサポート可否の確認を希望される場合は、その旨をお伝えください。

【早めの確認希望をされると、お受けすることが難しくなる場合があります】

・シニアリーダーは市内全域、ジュニアリーダーは中学校区(中学生)やブロック(高校生)で参加します。

・学生等のボランティアですので、期間によりご希望に沿えない場合があります。

Q3 謝礼は必要なのか 謝礼不要

・シニアリーダー 交通費(図書カード等) 活動にかかる諸費用等

・ジュニアリーダー 交通費不要

子どもたちにお茶やお菓子などを用意される場合、また、一緒に料理をつくる活動をされる場合などは、シニアリーダー・ジュニアリーダーの分もご用意ください。

Q4 どんな活動ができるのか 子ども会活動全般に対応しますが、主に次のような活動を行います。

□ゲームやレクのリーダー

[場所の広さや人数に応じたゲームやレク]

□インリーダー対象のリーダー指導

[インリーダーが主体となって子ども会を運営できるように]

□子どもたちが楽しめるクラフト指導 [身近なものを使ったクラフト]

□バルーンアートの製作指導

□料理・お菓子作りのグループ補助

□ディキャンプの炊事指導補助

宿泊キャンプの引率補助

キャンプファイヤーへの参加

□育成者対象の指導者研修(シニアのみ)

リクエストに応えられない日・場合

・各ブロックのジュニアリーダー定例会の土曜日

・シニアリーダーのテスト期間

【7月下旬～8月上旬・1月中旬～下旬】

・1日1サポートの受付が原則 リクエスト順

Q5 注意することは

・活動の全てを任せてしまうことのないようにしてください。活動の一部を担います。

・安全管理は代表責任者の仕事です。活動場所への移動・活動中の緊急時の対応等をお願いします。

・プロではありません。ボランティア活動ですので、感謝の気持ちを伝えてください。

FAX送信票 [このまま送信してください] FAX 265-8045

令和 年 月 日

岐阜市子ども会育成連合会長様
岐阜市シニアリーダークラブ会長様

シニアリーダー・ジュニアリーダー

サポート リクエストカード

サポートをリクエストするクラブ [A・B・C] 枠に○をつけ、希望人数・内容等をご記入ください。

A シニアのみ 【シニア 名】	B シニアとジュニア 【シニア 名】 【ジュニア 名】	C ジュニアのみ 【ジュニア 名】
【子ども会・団体名】		ブロック
【活動日】 令和 年 月 日 ()		【シニア・ジュニアの集合時刻】 時 分 【サポート時間】 時 分 ~ 時 分
【活動場所】		【活動人数】 子ども 名 / 育成者・大人 名
【サポート内容】		【持ち物等・連絡事項】
【代表者（責任者）名】		☎連絡先

- ・2か月前までに、FAXまたは、電話で申し込みください。（ご希望にお応えできない場合もあります）
- ・開催要項などがある場合は、送付してください。

【申込・問い合わせ】 岐阜市子ども会育成連合会事務局（社会・青少年教育課内）
☎ 058-214-2240 FAX 058-265-8045

FAX送信後、確実に送信されたか確認のための電話（事務局直通 214-2240）をしてください。

以下は事務局記録

【参加するシニア】	【参加するジュニア】
【依頼者からの感想】	【報告事項】

受付者名	サポートの可否 可 否	連絡日 / 連絡者名	ジュニア通信掲載	最終連絡日 / 連絡者名
------	----------------	---------------	----------	-----------------

記入例：赤字の部分をご記入ください。

FAX送信票 [このまま送信してください] FAX 265-8045

令和7年 5月10日

岐阜市子ども会育成連合会長様
岐阜市シニアリーダークラブ会長様

シニアリーダー・ジュニアリーダー

サポート リクエストカード

サポートをリクエストするクラブ [A・B・C] 枠に○をつけ、希望人数・内容等をご記入ください。

A シニアのみ	B シニアとジュニア	C ジュニアのみ
【シニア 名】	【シニア 2名】 【ジュニア 数名】	【ジュニア 名】

【子ども会・団体名】 〇〇〇子ども会（インリーダー）		2 ブロック
【活動日】 令和 7 年 7 月 20 日	【シニア・ジュニアの集合時刻】 9 時 30 分 【サポート時間】 9時45分 ～ 11時00分	
【活動場所】 〇〇公民館2Fホール	【活動人数】 子ども 25 名／育成者・大人 8 名	
【サポート内容】 インリーダー生にゲームレクの楽しませ方、進め方を教えてほしい。	【持ち物等・連絡事項】 ・マスク着用 ・ゲームで必要な物 ・お茶(水分)	
【代表者（責任者）名】 指導部長〇〇 〇〇 ☎連絡先 090-0000-0000		

- ・2か月前までに、FAXまたは、電話で申し込みください。（ご希望にお応えできない場合もあります）
- ・開催要項などがある場合は、送付してください。

以下、事務局記入欄のため、スペースを省いています。

☆参考：今回の活動は、シニアリーダー、ジュニアリーダーどちらに依頼するの？

シニアリーダーへ依頼	○インリーダー研修で、お楽しみ会等のできるゲームやレクを指導してもらいたい。 ○インリーダー研修で、活動の進行の仕方やみんなのまとめ方の指導をしてほしい。 ○子ども会でバルーンアートの作り方を教えてほしい。 * 活動の仕方を指導する。
シニアジュニア両方の依頼	○子ども会フェスティバルのゲームでシニアに進行、ジュニアに盛り上げ役をしてほしい。 ○一般団体(施設)のお祭りで、一つのブースを担当してほしい。 * 指導があり、人数も多い場合
ジュニアリーダーへ依頼	○子どもフェスティバルでインリーダーのブースが心配なので、補助・サポートしてほしい。 ○一般団体(施設)のお祭りで、各ブースの補助に入り、お客さんに対応してほしい。 * 活動の補助や、活動内容が明確な場合(活動場所は校区内)

送信日：令和 年 月 日

岐阜市教育委員会
社会・青少年教育課 課長 宛

育成会

育成会長

社会・青少年教育課 職員派遣申請(依頼)

下記のように社会・青少年教育課 職員の派遣を依頼いたします。

記

日 時	令和 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 【 分間程度】			
☐ 挨拶 ☐ 講話 (研修会) ☐ 参観 (取材)	【対象】 ☐ 子ども会育成者 ☐ 子ども会育成者 役員会(地域・ブロック等) 研修会(集団指導者講習・専門部自主研等) ☐ ブロック子ども会 ☐ 地域子ども会 ☐ 地域子ども会 ☐ その他 (行事(フェスティバル等) インリーダー研修会 校区行事(フェスティバル等)) ※単位子ども会へのレク指導、インリーダー生へのKYT講習は行いません。			
<具体的な依頼内容>				
派遣場所		参加人数	子ども 育成者	人 人
担当育成者 連絡先	担当役職 _____ 名前 _____ 携帯電話等 _____			
その他				

【申請にあたって】

- ※ 集団指導者講習での**特技指導講師**のご活用も検討ください。専門の立場から育成者(または子どもたち)の要望に応える活動をしていただきます。下記、電話にてご相談ください。
- ※ 2ヶ月前をめどに、社会・青少年教育課へ持参またはFAXでお申込みください。
- ※ 2月～5月は依頼が重なるため、日時の変更等をお願いする場合があります。
- ※ 派遣する職員が決定次第、担当者様へ打ち合わせのご連絡をさせていただきます。
- ※ 駐車場を1台分確保くださいますようお願い致します。

【問い合わせ】

岐阜市教育委員会 社会・青少年教育課 (TEL 058-214-2264)
 岐阜市子ども会育成連合会事務局 (TEL 058-214-2240)

社会・青少年教育課の職員派遣に関するよくある問い合わせ

Q1:派遣してもらえる「社会・青少年教育課の職員」はどういう方ですか？

・「社会・青少年教育課の職員」は、主に子ども会を担当する職員、子ども会事務局で活動している社会教育指導員、各青少年会館で各ブロックの青少年育成市民会議事務局で活動している社会教育指導員です。依頼される内容によって、どの職員が何うと最もよいかを社会・青少年教育課で検討した上で、お伺いをします。

Q2:謝礼は必要ですか？

・職務として、みなさまの所へお伺いをしますので、謝礼は不要です。

Q3:どんな活動に対応できますか？

・基本的には、子ども会活動全般に対応しますが、主に次のような活動を行います。
なお、派遣できる職員に限りがあります。先着順で受け付けますので、ご承知おきください。

<子ども会活動>

☐子どもたちが楽しめるゲーム、クラフトなどの指導

※内容によってはシニアリーダーやジュニアリーダーのサポートを紹介することがあります。

<インリーダー研修>

☐インリーダー研修の開講式や閉講式における挨拶、講話

(インリーダーの意義、インリーダー研修を行うことに対する評価、価値付けなど)

☐インリーダー研修内で行うゲームやインリーダー自身がレク・ゲームをするためのレク指導

☐インリーダー対象のリーダー指導

(活動計画作りのサポート、話し合いにおける司会の仕方・進め方の指導や補助など)

※KYTの指導については、特技指導講師の先生をご紹介します。

<集団指導者講習会>

☐子ども会活動の意義、進め方について

☐育成者のみなさまが子どもたちと一緒に楽しめる簡単ゲームや簡単クラフト

(必要な材料は準備をお願いします。)

※KYTの指導については、特技指導講師の先生をご紹介します。

<その他>

1 参観(取材)について

☐子ども会活動における広報活動のお手伝いをします。

(写真を撮ったり、子どもたちに話を聞いたりしながら、HPへの投稿などのサポートもします。)

2 講話(研修会)について

☐子ども会活動・青少年健全育成に関する講話についてもお相談ください。

